

J E N E S Y S 2 . 0

韓国大学生訪日研修団

訪問日程 平成 26 年 9 月 30 日 (火) ~ 10 月 9 日 (木)

1. プログラム概要

「JENESYS2.0」の一環として韓国国立国際教育院で選抜、派遣された韓国大学生訪日研修団計 59 名が、去る 9 月 30 日から 10 月 9 日までの 9 泊 10 日の日程で研修を行いました（第 1 団団長：李東鎬（イ・ドンホ）国立国際教育院企画管理部長、第 2 団団長 尹南喜（ユン・ナムヒ）国立国際教育院教育研究士）。

「日本を感じる」という研修テーマの下、滞在中、東京都内、地方（第 1 団：北海道、第 2：鹿児島県）及び大阪府・京都府で学校訪問や企業訪問を行ったほか、ホームステイや文化体験など実際の体験を通して日本への理解を深めました。

2. 日程

9/30(火)

到着(羽田空港・成田国際空港)

10/1(水)

研修に関するオリエンテーション、講義、歓迎昼食会、文化体験(江戸文字体験)、浅草見学

10/2(木)

学校訪問(第 1 団: 明治大学、第 2 団: 明治学院大学)

10/3(金)

地方へ移動(第 1 団: 北海道、第 2 団: 鹿児島県)

第 1 団: 北海道庁表敬ならびに北海道の魅力に関する講義、道庁旧本庁舎見学

第 2 団: 霧島市表敬ならびに霧島市の魅力に関する講義、霧島神宮見学

10/4(土)

第 1 団: 登別温泉地獄谷見学、アイヌ民族博物館見学

第 2 団: 仙巖園・尚古集成館見学、桜島ビジターセンター・溶岩なぎさ公園見学

ホームステイ対面式

10/5(日)

終日ホームステイ

10/6(月)

ホームステイ先から再集合

第 1 団: 企業訪問(株式会社サッポロドラッグストア)、大阪へ移動

第 2 団: 霧島太鼓体験、まほろばの里見学、大阪へ移動

10/7(火)

学校訪問(第 1 団: 近畿大学、第 2 団: 関西外国語大学)

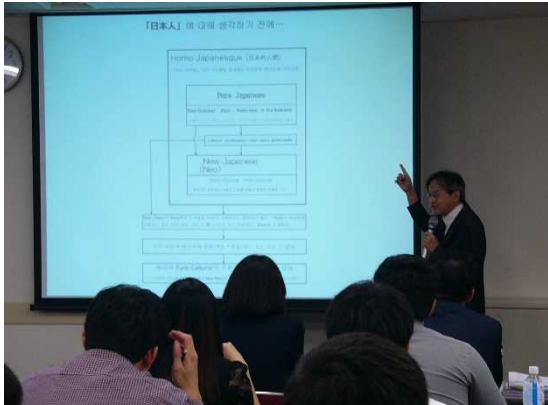
10/8(水)

文化体験(着物着付・日本舞踊鑑賞、茶道体験)、平等院鳳凰堂見学、感想報告会

10/9(木)

帰国(関西国際空港)

3. 写真

	
(日本語) 10月1日 講義「日本の人間 (Homo-Japanesque) について」(墨田区)	(日本語) 10月1日 江戸文字体験(墨田区)
(母国語) 10월 1일 강의 「일본적 인간에 대해서」(스미다구)	(母国語) 10월 1일 에도 글씨 체험(스미다구)
	
(日本語) 10月1日 江戸文字体験(墨田区)	(日本語) 10月1日 江戸文字体験(墨田区)
(母国語) 10월 1일 에도 글씨 체험(스미다구)	(母国語) 10월 1일 에도 글씨 체험(스미다구)
	
(日本語) 10月2日 1団大学訪問(明治大学)(千代田区)	(日本語) 10月2日 1団大学訪問(明治大学)(千代田区)
(母国語) 10월 2일 1단 대학 방문(메이지 대학)(치요다구)	(母国語) 10월 2일 1단 대학 방문(메이지 대학)(치요다구)

	
(日本語) 10月2日 2団大学訪問(明治学院大学)(神奈川県横浜市)	(日本語) 10月2日 2団大学訪問(明治学院大学)(神奈川県横浜市)
(母国語) 10월 2일 2단 대학 방문(메이지학원대학)(가나가와현 요코하마시)	(母国語) 10월 2일 2단 대학 방문(메이지학원대학)(가나가와현 요코하마시)
	
(日本語) 10月3日 1団北海道の魅力についてのブリーフィング(北海道札幌市)	(日本語) 10月3日 1団北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)見学(北海道札幌市)
(母国語) 10월 3일 1단 홋카이도의 매력에 관한 강의(홋카이도 삿포로시)	(母国語) 10월 3일 1단 홋카이도청 구 본청사(빨강 벽돌 청사)견학(홋카이도 삿포로시)
	
(日本語) 10月3日 1団北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)見学(北海道札幌市)	(日本語) 10月4日 1団アイヌ民族博物館見学(北海道白老郡白老町)
(母国語) 10월 3일 1단 홋카이도청 구 본	(母国語) 10월 4일 1단 아이누 민족박물관

청사(빨강 벽돌 청사)견학(훗카이도 삿포로시)	관 견학(훗카이도 시라오이군 시라오이초)
	
(日本語) 10月4日 2団ホームステイ(鹿児島県霧島市)	(日本語) 10月4日 2団ホームステイ(鹿児島県霧島市)
(母国語) 10월 4일 홈스테이(가고시마현 기리시마시)	(母国語) 10월 4일 홈스테이(가고시마현 기리시마시)
	
(日本語) 10月6日 1団企業訪問(株式会社サッポロドラッグストアー)(北海道札幌市)	(日本語) 10月6日 1団企業訪問(株式会社サッポロドラッグストアー)(北海道札幌市)
(母国語) 10월 6일 1단 기업 방문(주식회사 삿포르도랏구스토아)(훗카이도 삿포르로시)	(母国語) 10월 6일 1단 기업 방문(주식회사 삿포르도랏구스토아)(훗카이도 삿포르로시)
	

(日本語) 10月6日 2団 文化体験霧島九面太鼓体験 (鹿児島県霧島市)	(日本語) 10月6日 2団 文化体験霧島九面太鼓体験 (鹿児島県霧島市)
(母国語) 10월 6일 2단 문화체험 기리시마쿠멘북 체험 (가고시마현 기리시마시)	(母国語) 10월 6일 2단 문화체험 기리시마쿠멘북 체험 (가고시마현 기리시마시)
	
(日本語) 10月7日 1団大学訪問 (近畿大学) (大阪府東大阪市)	(日本語) 10月7日 1団大学訪問 (近畿大学) (大阪府東大阪市)
(母国語) 10월 7일 1단 대학 방문(긴키대학) (오사카부 히가시오사카시)	(母国語) 10월 7일 1단 대학 방문(긴키대학) (오사카부 히가시오사카시)
	
(日本語) 10月7日 2団大学訪問 (関西外国語大学) (大阪府枚方市)	(日本語) 10月7日 2団大学訪問 (関西外国語大学) (大阪府枚方市)
(母国語) 10월 7일 2단 대학 방문(간사이외국어대학)(오사카부 히라카타시)	(母国語) 10월 7일 2단 대학 방문(간사이외국어대학)(오사카부 히라카타시)
	

(プログラム概要報告フォーマット)

(日本語) 10月8日 平等院鳳凰堂見学(京都府宇治市)	(日本語) 10月8日 平等院鳳凰堂見学(京都府宇治市)
(母国語) 10월 8일 묘도인 봉황당 견학(교토부 우지시)	(母国語) 10월 8일 묘도인 봉황당 견학(교토부 우지시)
	
(日本語) 10月8日 茶道体験(京都府京都市)	(日本語) 10月8日 着付け体験(京都府京都市)
(母国語) 10월 8일 타도 체험(교토부 교토시)	(母国語) 10월 8일 키모노 체험(교토부 교토시)

4. 参加者の感想

◆印象的だったこと

○ホームステイに関して

- ・言葉の壁を超えて交流ができたので、忘れることができない良い思い出になった。
- ・ホームステイによって、日本人に対して持っていた偏見をなくすことができた。
- ・最初は不安だったが、心配する必要は全くなく、楽しい思い出を作ることができた。
- ・北海道をいろいろ案内してくれたうえに、まだ見せたいところが沢山あるからまた遊びに来て、という温かい言葉を頂いた。
- ・ホストファミリーには、韓国の‘情’の文化と同じ熱い情を感じた。
- ・近所の人たちを招待してバーベキューパーティをしてくれた。そこでその地域の人たちの信頼感を感じることができた。
- ・韓国では今でも男性が家事を手助けすることは少ないが、日本の家庭では、男性だけが権威をふるうのではなく、互いに助け合いながら生活をしていることに感銘を受けた。
- ・日本語をもっと勉強していたら、ホストファミリーともっと親しくなれたかもしれないと思うと少し残念な気がした。
- ・日本が大好きな自分にとって、ドラマや映画でしか知ることのできなかった日本の普通の家庭生活を実際に体験できたことは、とても有意義で貴重な時間だった。

○学校訪問に関して

- ・日本の学生たちと討論する中で、彼らの認識や価値観を理解し、韓国との違いを知ることができた。
- ・韓国ドラマや芸能人に興味を持ったことで韓国語を学んだという話に驚いた。
- ・日本の学校生活を知ることができて良かった。
- ・自由時間を日本の学生たちと一緒に過ごせてとても楽しかった。

○伝統、文化に関して

- ・文化遺産や自然景観をしっかり守っている点が非常に印象的だった。
- ・江戸文字、和太鼓、茶道体験は日本を感じることができる時間で印象的だった。

○人間性について

- ・礼儀正しく、とても親切だった。
- ・道路を掃除していた人に道を聞いた時、目的地まで連れて行ってくれて本当に有難かった。
- ・勤勉で質素な生活スタイルをみて自分の生活態度を反省した。
- ・自分の仕事を高い意識を持って行っている点は見習うべきだと思った。
- ・韓国人に比べると冷たく情が薄いと思っていたが、意外にも親切でとても温かい国民性だったことが印象的だった。
- ・とてもフレンドリーに接してくれたことで、日本人は本質を見せないという偏見がなくなった。

○その他

- ・滞在中にノーベル賞を受賞した教授たちのニュースをみて、日本の科学技術の学問的背景が羨

ましいなと思った。

- ・「日本的人間について」の講義は日本人の特性について理解するのに役立ち、有意義な時間だった。
- ・会社訪問では、会社紹介や商品の紹介など、様々な分野を知ることができて良かった。
- ・道路にゴミがほとんど落ちていなかったことが印象的だった。
- ・日本の高齢化に少し驚いた。
- ・能力や学力の高さなどすべてを備えた人材を求める傾向がある韓国とは違い、日本ではその企業に合う人材を採用している点に驚いた。韓国も日本のような採用方法を見習うべきではないかと思った。
- ・機会があれば、1年程度日本に住んでもっと深く日本を知り、両国がもっと友好的になるよう努力したいと思った。
- ・今回の研修で日本に対する認識がかなり改善されたと思う。
- ・日本人の韓国のドラマや芸能人への関心の高さに驚いた。
- ・このプログラムを通じて沢山の日本人の友達ができた。
- ・温泉が最高だった。
- ・大都市だけでなく、田舎を見ることができたので良かった。
- ・「近くて遠い国」の日本が、少しだけ近くなったような気がした。
- ・道にゴミが一つも落ちていないという点で、市民意識の高さを知り、見習わなければと思った。
- ・この研修をきっかけに日本への留学や就職をしてみたいという思いが強くなった。
- ・鹿児島市長が、国際交流（特に若者同士の交流）に力を入れていることを知り、日本にもそういう政治家がいることに驚いた。
- ・韓国でも市長や市議員に会うことは難しいのに、日本でその立場の人たちと会い、様々な話をできたことが本当に印象的だった。
- ・自由時間の時に、自分たちで様々なことを体験できたことがとても良い経験となった。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・今回経験したことを周囲の人たちと共有し、日本が韓国の良いお隣さんで、これからもこのような友好関係がさらに発展するように努力したい。
- ・日本という国の美しさを広く伝えたい。
- ・日本人は温かく、気遣いができ、優しい人が多いことを必ず伝えたい。
- ・日本を深く知ることができるこのようなプログラムを友人たちに積極的に勧めたい。
- ・知人に、日本は近いし安全で親切な人が多いので、ぜひ行ってみたいと勧めたい。